



# 坂東地域アグリ通信



平成27年11月20日  
 坂東地域農業改良普及センター 発行  
 Tel: 0297-34-2134 Fax: 0297-34-3291

## アグリセミナー「流通講座」を開催しました

坂東地域農業改良普及センターでは、10月16日（金）、新規就農者を対象として、青果物流通についての知識習得を図り、販売についての意識を高めることを目的に、坂東地域アグリセミナー第5回「流通講座」を開催しました。当日は11名が参加し、東京都中央卸売市場大田市場や銀座にある各県のアンテナショップを見学しました。



大田市場では場内の見学の後、茨城県農産物販売推進東京本部から「茨城県農産物の市場における位置づけや青果物市場流通動向」について説明を受け、更に、スーパーで研修している茨城県販売流通課職員から「スーパーの野菜の販売戦略」について話を聞きました。また、卸売会社の東京青果株式会社から「野菜の消費動向、販売先の変化、消費者ニーズ」について話を聞くことができました。

銀座にある茨城県のアンテナショップ「茨城マルシェ」では、セレクトショップのマネージャーから、「茨城マルシェ」の販売戦略と野菜の販売状況についてお話を伺いました。受講生からは、「大田市場の規模に驚き、その熱気に圧倒された」、「銀座という立地はやはり魅力的」「大変勉強になりました。参加して良かったです」などの感想があり、今後の農業経営に活かせる有意義な講座になりました。

普及センターでは、今後も新規就農者の育成支援を行って行きます。

## 坂東地域就農支援協議会の研修会が開催されました

10月20日（火）、筑西市の（有）ファームオアシスを会場に坂東地域就農支援協議会の研修会が開催されました。この研修会は、地域就農者の確保・育成に役立てるため年1回開催されており、市町農政主務課、農業委員会、JA、農業経営士、女性農業士の各代表、普及センター15名が参加しました。



（有）ファームオアシスでは普通作、施設園芸、畜産、加工の4部門による複合経営を行っています。稲ワラは畜産の敷料やエサ、堆肥の材料に活用し、乳牛の乳でアイスクリームやプリンを加工販売するなど各部門がうまく補完し合い、循環型農業を実践しています。また、人材育成にも熱心で、これまで多くの就農希望者を受け入れ独立させてきた実績があります。

当日の参加者からは、牛の話から雇用者の確保の方法、洋菓子店の経営まで多くの質問が寄せられ、有意義な研修会となりました。

# 農業には若さがある！

このコーナーでは、若手農家を訪問して、農業に対する思いなどをインタビューしています。

今月は坂東市弓田の岩本治さんをご紹介します。岩本さんは就農2年目で、祖父母、外国人技能実習と一緒に、レタス・ネギを栽培しています。

## 「どうして就農しようと思ったのですか？」

小さいときから東京に住んでおり、祖父母の家で夏休みや正月等に農作業の手伝いをしていました。手伝いをしているうちに、農業に興味を持ち、高校卒業後野菜づくりを始めました。

## 「就農してからの心持ちはどうですか？」

就農前から、大変なことは知っていましたが、就農してから、いかに野菜作りが自然環境に左右されるか思い知らされました。また、土づくりなど専門分野の勉強に苦労しました。

## 「今頑張っていることや心がけていることはありますか？」

全てに一生懸命に取り組んでいますが、特に品質の安定した野菜を多く出せるように心がけています。

## 「農業の楽しいこと、つらいことは何ですか？」

農業は他のどんな職業よりも勉強すればするほど稼げるのが魅力的だと思います。やればやるだけ返ってきます。しかし、良いものを作っても高く売れない時はつらいです。

## 「これからの目標は何ですか？」

先に立ってみんなを引っ張っていけるようになりたいです。そのために、よく勉強して自分を磨きたいです。

## 「最後に一言お願いします！」

これから勉強して対処していかなければならないことが多く、大変ですが、そこは根性で乗り切っていきます。日本の農家は稼げるイメージがないですが、人手がないと農業はできないので、若い世代や次の世代に農家の魅力をどんどん知ってもらいたいです。



岩本さんのレタス畑にて

## いばら4Hクラブが小学校のサツマイモ収穫体験学習を支援

11月6日（金）、いばら4Hクラブが食農教育活動の一環として地元小学校のサツマイモの収穫を支援しました。今回は6月に定植したサツマイモを収穫し、収穫した芋づるを集めて、クリスマスリースを作りました。

児童に、普及センターからサツマイモの掘り方の説明を受けた後、クラブ員の手助けのもと、掘り取り作業をしました。

作業の開始と共に「イモ見つけたー！」、「おっきいのとれたー！」など、児童達の元気な声がほ場中に響き渡りました。



## 土壌診断を受付しています

普及センターでは、毎月2回定期的に土壌診断を実施しています。土壌診断は、土壌の酸度や養分量など、今の田畑の状況を細かく知ることができます。作付け前に土壌診断を行って、健康な土作りを目指しましょう。

12月予定

12月11日（水）

12月25日（水）



(Tel. 0297-34-2134)

土壌診断は、農家の方が対象です。

※実施日は変更になることがありますので、ご了承ください。また、結果のご連絡には数日かかります。